わんにゃんらいふ 取扱説明書
携帯型自動環境見守り計&超音波トレーナー

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱方法が書かれています。よくお読みの上、製品を安全に正しくお使いください。本製品の測定結果は環境の目安としてご利用ください。体調不良が疑われる場合は、速やかに医療機関にご相談ください。本製品を使用中に生じた健康被害および、いかなる二次的損害などに対しても一切の責任を負いません。この取扱説明書は大切に保管してください。

携帯型自動環境見守り計は、日本気象協会が定めた熱中症指数、風邪指数に基づいて、気温・湿度により環境が人に及ぼす危険性を常にライトと警戒ブザーで知らせてくれる指標計です。夏は熱中症指標計、冬は風邪指標計として一年を通して使えます。
※医療用ではありません。気温や湿度の調整の目安としてご使用ください。
※ペットの指標計ではありません。

超音波トレーナーは、超音波に敏感なペットの性質を利用したしつけ補助用品です。超音波は人間には聞こえにくい音ですが、ペットにはよく聞こえます。しつけを通してペットとの良い関係をつくっていくのにお役立てください。
※鳴らすだけでしつけができるものではありません。

保　証　書

商　品　名	**わんにゃんらいふ 携帯型自動環境見守り計&超音波トレーナー**		
お客様 ご住所 ご氏名 お電話番号	（ご自分で記入してください） TEL.　　（　　）		
保証期間	お買い上げ日より6ヶ月	お買い上げ日	年　月　日
保証者	**株式会社 デザインファクトリー** **〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-5-12　フリーダイヤル:0120-974-625** **受付時間 10:00～17:00（土日、祝日、年末年始、夏季休業日を除く）**		

●本保証書は当社保証規定により無料修理を保証するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。●本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。●本保証書は日本国内のみ有効です。●This warranty shall be valid only within Japan.

保証規定

保証を受けるための条件（手続）
本製品は万全の検査を行い高品質を確保しておりますが、正常なご使用状態で、保証期間中に万一故障が生じた場合には、無償修理致します。修理が必要な場合はお手数ですが、必ず現品に本保証書を添え、表記の保証者へご郵送ください。

保証の適用除外
保証期間中でも次の場合は有料修理となりますのでご了承ください。
(a) 火災、天災などの不可抗力による故障。
(b) 誤ったご使用、お客様ご自身による修理、改造または、お取り扱いの不注意による故障。
(c) ご使用中に生じた外観上の変化（表面の小キズ、汚れなど）。
(d) 本証のご提示がない場合。
(e) 電池消耗による電池の交換、ストラップ等の付帯品に起因する故障・損害。
(f) 本製品をご使用になることにより生じたいかなる二次的損害につきましても当社は責任を負いかねます。
(g) お客様住所、氏名等の記入のない場合や、保証書の訂正、改ざんが認められた場合は、無効となります。

お取り扱い上の注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 誤った取り扱いをすると、火災や感電など思わぬ事故を招いたり、故障の原因となります。

【本体について】

⚠注意
- 分解、改造、ご自分での修理は絶対におやめください。けがや故障の原因になります。
- 本製品は防水仕様ではありません。水につけたり、水をかけたり、雨に濡らしたりしないでください。
- 水気や湿気の多い場所、強い磁気や振動がある場所、ホコリの多い場所では使用しないでください。故障の原因になります。
- 暖房器具のそば、浴室内、自動車の中、あるいは厳寒期の屋外など、製品仕様の計測範囲（0℃～50℃）を超える場所での使用、保管はおやめください。
- 濡れた手で触らないでください。また、強い衝撃を与えないでください。
- 使用中に、煙が出るなどの異常を発見した場合は、ただちに使用を中止してください。
- 長時間、直射日光にさらさないでください。
- 本体、液晶画面などの汚れは、石けん水を浸した柔らかい布を絞ってふき取ってください。スプレー式のクリーナーやシンナー・ベンジンなどは絶対に使わないでください。
- 超音波トレーナー機能はペットのしつけ補助以外の用途に使用しないでください。
- 障害が起こる可能性があるので、人やペットの耳のそばで鳴らさないでください。
- 誤飲する可能性があるので、ペットに噛ませたり、ペットや乳幼児の触れる所に放置しないでください。
- ペットや乳幼児の噛みつきによる破損については保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

【カラビナについて】

⚠注意
- カラビナ部分を持って振り回さないでください。
- 小さなお子様がカラビナで遊ばないようにご注意ください。
- 本製品以外でのご使用は、おやめください。他のものをぶら下げたりすると、思わぬ事故につながることがあります。

【液晶パネルについて】

⚠注意
- 液晶の文字は、見る方向によって表示が薄く見えたり、ムラにみえたりすることがあります。
- 気温が低くなると、液晶表示の反応が鈍くなることがあります。また気温が高くなりすぎたり、長時間強い太陽の光に当てると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 液晶パネル面に手を触れないでください。表示が薄くなったりムラになったりすることがあります。しばらく放置しますと元に戻ります。
- 暖房器具の側、浴室、車の中、直射日光のあたる場所などでの使用はおやめください。液晶が破損することがあります。
- 液晶パネルが割れると破片が鋭くて大変危険です。各自治体などの定められた方法で処分してください。

【電池について】

⊘警告
- 電池を火の中に入れないでください。また、ショートさせたり、分解、変形、充電したりしないでください。液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 万一電池の液が目に入ったり、体についた場合は、水でよく洗いすぐに医師に相談してください。
- 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、液晶表示が出ていても指定の新しい電池と交換してください。
- 本製品を使わない時は電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、古い電池からの液漏れ等で本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- 本取扱説明書に指定された種類の電池をご使用ください。
  電池のプラスマイナスの向きを正しく入れてください。間違うと、液が漏れたり、破裂する恐れがあります。
- 外した電池は乳幼児の手の届かない場所においてください。誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に連絡して指示にしたがってください。

注意
- 電池を廃棄するときは、各自治体などの定められた方法で処分してください。

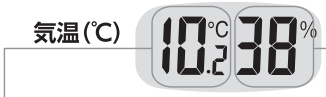
正しく計測するために（ご使用にあたって）

- 通気口を塞がないでください。気温・湿度が正しく計測できなくなります。
- 通気口に、雨、ホコリ、砂など異物が入らないようにご注意ください。故障の原因になります。
- 本製品は、周囲の気温と湿度をもとに**熱中症指標ランク**または**風邪指標ランク**を表示します。次のような場合は、正確な表示が出来ませんので、計測する環境にしばらくなじませてからお使いください。
  - 急に計測する場所を変えた場合
  - 直射日光に長時間当てていた場合
  - 結露する場所に置いていた場合
  - 手で持っているなど体温の影響を受けている場合
  - カバンの中から取り出した場合
  - ポケットから取り出した場合

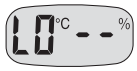
- 外出時は、付属のカラビナをカバンの外側につけてお使いください。室内ではフックなどに掛けたりしてお使いください。
- **熱中症指標ランクと、風邪指標ランクはあくまでも環境の目安としてご利用ください。「ほぼ安全」ランクであっても、体調不良が疑われる場合は速やかに医療機関にご相談ください。**

計測範囲を超えた場合（気温・湿度）

計測範囲を超えた場合は、液晶画面に以下のように表示されます。



0℃未満の場合

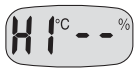


- 気温：「LO」と表示されます。
- 気温が計測範囲外の場合は、湿度は表示されません。（ー ーと表示されます）

20%未満の場合

- 湿度：「LO」と表示されます。
- 気温が計測範囲内で湿度のみ計測範囲外の場合は、気温のみ表示されます。

50℃を超える場合



- 気温：「HI」と表示されます。
- 気温が計測範囲外の場合は、湿度は表示されません。（ー ーと表示されます）

90%を超える場合

- 湿度：「HI」と表示されます。
- 気温が計測範囲内で湿度のみ計測範囲外の場合は、気温のみ表示されます。

※気温・湿度が計測範囲外の場合でも、指標ランクの判定は正常に行います。
※気温が極端に高い（低い）場合は、表示が出ない場合があります。

製品仕様

気温計	精度：±1.5℃以内
湿度計	精度：湿度35～75%の場合 ±5% / それ以外 ±10%
計測範囲	気温：0℃～50℃ ※0℃未満の場合は『LO--』、50℃を超える場合は『HI--』と表示されます。
	湿度：20%～90% ※20%未満の場合は『○℃ LO』、90%を超える場合は『○℃ HI』と表示されます。
	※ 気温・湿度が計測範囲外の場合でも、指標ランクの判定は正常に行います。詳細は「計測範囲を超えた場合（気温・湿度）」をご覧ください。 ※ 気温が極端に高い（低い）場合は、表示が出ない場合があります。
熱中症指標ランク	**5段階：ライトの色で表示**
	「危険」「厳重警戒」の場合はブザーで警告（見守り機能をONにしている場合）
風邪指標ランク	**4段階：ライトの色で表示**
	「厳重警戒」「警戒」の場合はブザーで警告（見守り機能をONにしている場合）
超音波トレーナー	**周波数：20kHz**
	使用最適距離：約1～3m程度
使用電池	CR2032×1個　（内蔵の電池はモニター用です。）
電池寿命	約6ヶ月 ※お使いになる環境によって、警戒ブザーが鳴り続けた場合、電池寿命が極端に短くなることがあります。 ※超音波トレーナー機能を連続使用した場合の電池寿命は約2.5時間です。 ※使用未使用に関わらず6ヶ月以上経過した場合は、電池を新しいものに交換してください。
主な材質	ABS樹脂・アクリル樹脂
外形寸法	約51×70×27mm（幅/高/厚 カラビナ含まず）
質量	約35g（カラビナ含まず）
付属品	お試し用電池（CR2032×1、内蔵）・カラビナ・取扱説明書（保証書付き）
環境対策品（RoHS適合）	RoHSとは、2006年7月に施行された欧州の環境基準に関する法令で、有害物質の使用を制限するものです。
製造国	中国

本製品に関するお問い合わせ先

製造元：株式会社デザインファクトリー
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-5-12
フリーダイヤル：0120-974-625
受付時間 10:00～17:00
（土日、祝日、年末年始、夏季休業日を除く）

販売元：山佐時計計器株式会社
〒152-8691 東京都目黒区中央町1-5-7
お客様サービス室 03-3792-1364
http://www.yamasa-tokei.co.jp

監修：日本気象協会

実用新案登録済 特許出願済

部分の名称と機能

❶ カラビナ

❷ カラビナフック
- 付属のカラビナをセットしてご使用ください。

❸ ブザーON/OFFスイッチ（見守り機能スイッチ）（超音波トレーナー機能）
- 見守り機能とは、10分ごとに気温と湿度を自動計測し、警戒レベルを超えた場合に、警戒ブザーで危険性をお知らせする機能です。
- ONにすると10分ごとに自動的に計測し、気温・湿度の表示と、ライトを点灯させます。
- OFFにすると10分ごとの自動計測をしなくなり、手動計測時も警戒ブザーが鳴らなくなります。超音波トレーナー機能も使用できません。

❹ ONボタン（手動計測ボタン）（超音波トレーナー機能）
- 手動で計測するときに押してください。自動計測中でも使用できます。
- 長押し（2秒以上）すると、超音波トレーナーが鳴ります。
- ブザーON/OFFスイッチをOFFにすると超音波トレーナー機能は使用できません。

❺ 熱中症&風邪指標ランク
- ライトが点滅し、熱中症指標（5段階）または、風邪指標（4段階）を約10秒間表示します。

❻ 液晶画面
- 計測する毎に、気温と湿度を約10秒間表示します。

❼ 超音波トレーナー用スピーカー
- ペットのしつけにお役立てください。

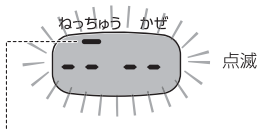
❽ 警戒ブザー用スピーカー

❾ 通気口
- 気温と湿度を感知します。塞いだり水滴を入れないようご注意ください。

❿ 電池蓋

⓫ RESETボタン
- 初めてお使いになるとき、電池交換後、液晶画面の表示が正常でない場合に先の細い棒などで押してください。

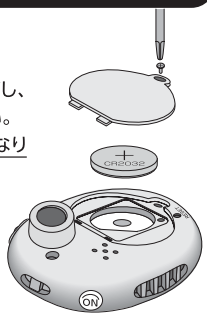
⓬ 切替ボタン
- 先の細い棒などで押すたびに、液晶画面が点滅し、「熱中症計（ねっちゅう）」⇔「風邪指標計（かぜ）」に切り替わります。



液晶画面に目印が表示されます。

電源の入れ方

初めてお使いになるときに



1. 電池蓋を止めているネジをドライバーでゆるめてはずし、工場出荷時に使用している絶縁紙を取り外してください。
   ※絶縁紙は、引き抜かないでください。故障の原因になります。
2. 電池の+（プラス）を上向きに入れて、電池蓋をしめてください。
3. 一度、先の細い棒などで**RESETボタン**を押してください。

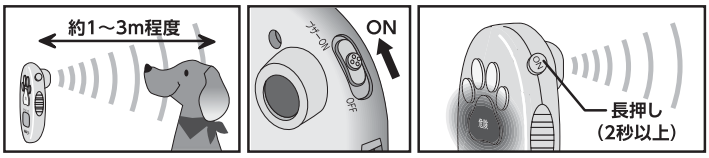
<使用電池:コイン形電池　3V　CR2032>

電池交換

1. 電池が消耗して、液晶表示が薄くなったり、ブザー音が小さくなってきたら、上記と同じ手順で電池を交換してください。
2. 電池を入れ替えた直後は、正しい気温・湿度が表示されません。しばらく時間をおいてからお使いください。

超音波トレーナーの使い方

超音波を鳴らすことでペットの意識をあなたに向けさせ、しつけのトレーニングがスムーズに行えます。鳴らすだけでしつけができるものではありません。



1. 超音波トレーナー用スピーカーは、ペットにまっすぐ向けてください。最適距離の目安は約1～3m程度です。
2. **ブザーON/OFFスイッチ**を「ON」にします。
3. **ONボタン**を長押し（2秒以上）すると、危険ライト が点滅し、**押している間（危険ライトが点滅している間）だけ超音波が鳴ります。**超音波は人に聞こえにくい音ですが、ペットにはよく聞こえます。

ペットの性格などをよく見て、必ず「ほめる」または「しかる」のどちらか1つを選択し、使用してください。

例：ムダ吠えをしているときに、超音波トレーナーを鳴らします

●ほめてしつける場合
吠えるのをやめてあなたにしばらく注意を向けたらほめてあげたり、ごほうびをあげます。

●しかってしつける場合
超音波トレーナーを鳴らしながら同時に「イケナイ」「ダメ」と強く言います。吠えずにおとなしくしたら、ほめてあげたり、ごほうびをあげます。

※ペットの性格や年齢、体調などを考慮しながらしつけましょう。
※トレーニング時間は5～10分を目安に行ってください。
※障害が起こる可能性があるので、人やペットの耳のそばで鳴らさないでください。
※あなたがペットのリーダーであり、良い信頼関係ができていてこそ効果があります。
※ペットがなかなか覚えなくても愛情をもってしつけてあげましょう。

熱中症計 / 風邪指標計の使い方

本製品に用いている熱中症指標、風邪指標は気温や湿度により環境が人に及ぼす危険性を示したものであり、本製品はペットの指標計ではありません。
※ペットは体高が低く、人間より地面からの放射熱を受けやすいため、熱中症のリスクがより高くなる場合もあります。

季節や気温など環境に応じて、熱中症計と風邪指標計を切り替えてお使いください。

切替ボタン

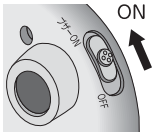
切替ボタンを先の細い棒などで押すたびに、液晶画面が点滅し「熱中症計（ねっちゅう）」⇔「風邪指標計（かぜ）」に切り替わります。
地域やお住まいの環境によって異なりますが、目安として気温25℃以上なら熱中症計、25℃未満なら風邪指標計にしてご使用ください。

ねっちゅう　かぜ 30.2℃ 65%	ねっちゅう　かぜ 10.2℃ 18%
熱中症計（ねっちゅう） 3月～9月	風邪指標計（かぜ） 10月～2月

見守り機能で自動計測する場合

ブザーON/OFFスイッチを「ON」の位置にしてください。
10分ごとに自動的に気温と湿度を計測し、液晶画面に表示、指標ランクのライトが点滅します。

熱中症指標ランク「危険」「厳重警戒」の場合と、風邪指標ランク「厳重警戒」「警戒」の場合は、警戒ブザーが鳴ります。

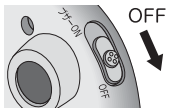


手動で計測する場合

すぐに指標ランクを確認したいときは、**ONボタン**を押してください。
見守り機能スイッチが「ON」であれば、熱中症指標ランク「危険」「厳重警戒」の場合と、風邪指標ランク「厳重警戒」「警戒」の場合は、警戒ブザーが鳴ります。
※自動/手動どちらの場合も、液晶表示とライトは10秒で自動的に消えます。

見守り機能（自動計測）を使わない場合

ブザーON/OFFスイッチを「OFF」の位置にします。
※手動計測時の警戒ブザーも鳴らなくなります。



警戒ブザーを鳴らしたくないときは

ブザーON/OFFスイッチを「OFF」にして、手動で計測してください。
※見守り機能（自動計測）をしながら、警戒ブザーだけを止めることはできません。

熱中症指標（ねっちゅう）ランクの注意事項	指標ランク/ライトの色			風邪指標（かぜ）ランクの注意事項
● **ブザー「ON」の場合は、警戒ブザーがピピーーーと、鳴ります。** ● **液晶画面が点滅します。** ● 外出はなるべく避け、風通しがよく涼しい場所に移動しましょう。 ● 高齢者においては安静状態でも熱中症の危険性が高くなります。		危険	赤	※風邪指標計は、4ランクで表示されます。 危険のライトは点灯しません。
● **ブザー「ON」の場合は、警戒ブザーがピッピッピッと、鳴ります。** ● **液晶画面が点滅します。** ● 外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意しましょう。		厳重警戒	赤	● **ブザー「ON」の場合は、警戒ブザーがピピーーーと、鳴ります。** ● **液晶画面が点滅します。** ● 厳重に警戒してください。人ごみを避け、体調管理に注意しましょう。 ● 室内は加湿器も有効です。
● 運動や激しい作業をする際は、定期的に充分な休息をとり、水分を補給しましょう。		警戒	黄	● **ブザー「ON」の場合は、警戒ブザーがピッピッピッと、鳴ります。** ● **液晶画面が点滅します。** ● 風邪に警戒してください。帰ったら必ずうがいをし、石けんで手を洗いましょう。
● 激しい運動や重労働時には体調が悪くなる危険性があります。 ● 体調に注意しながら定期的に水分を補給しましょう。		注意	黄	● 風邪の危険性は中程度です。ただし睡眠不足、過労、ストレスは体調不良の原因となりますので気をつけましょう。
● 特殊な状況（密室での肉体作業や激しい運動など）では体調が悪くなることがあるので注意しましょう。		ほぼ安全	緑	● 風邪の危険性はほとんどないと思われますが、しっかり休養し、疲れを残さないようにしましょう。